

iPhone

スマートフォン初心者編

カメラの使い方



目次

1. カメラの使い方

2-A 写真を撮ろう.....	P 4
2-B 自撮りをしてみよう.....	P 5
2-C さまざまな操作機能.....	P 6
2-D 撮った写真を見る.....	P 8
2-E 写真の削除.....	P 9
2-F QRコードの読み取り.....	P 1 0



1

カメラの使い方



1-A 写真を撮ろう

掲載機種 : iPhone 8
対応OS : iOS 15.3

「カメラ」機能では、自分を撮影できる前面カメラと背面カメラで写真の撮影ができます。

撮影した写真・動画などは、「写真」の中に保存されます。

1

「カメラ」マークをタップ

2

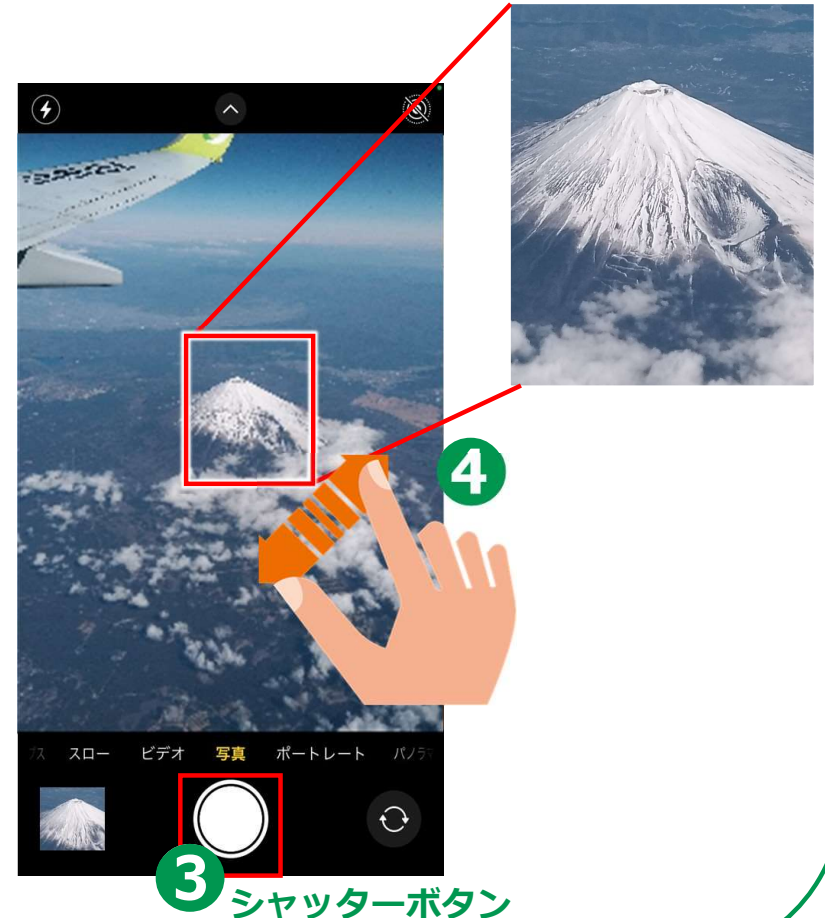
撮影したいものにスマートフォンを向けます

3

「シャッターボタン」をタップして撮影

4

画面を2本の指で広げるとズームをすることができます



1-B 自撮りをしてみよう

前面カメラを使って自撮りをしてみましょう。

1

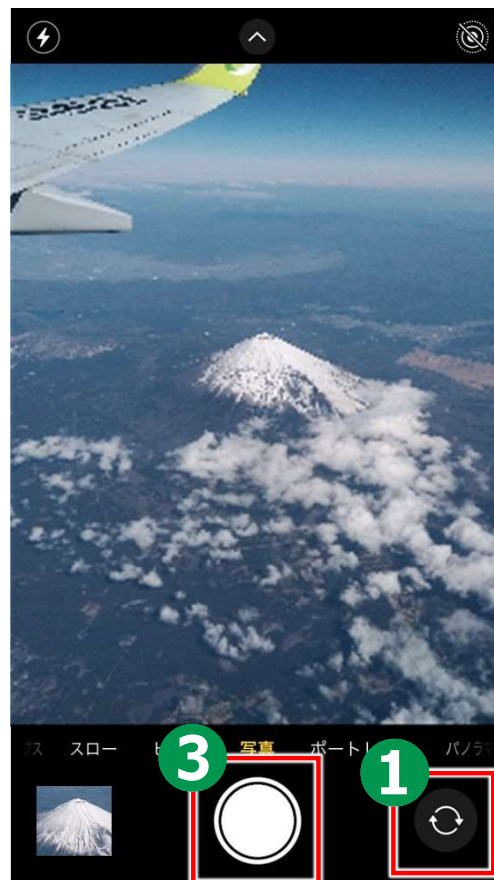
回転する矢印のマークを
タップしてカメラの向きを
背面から前面に変えます

2

スマートフォンを
やや斜め上にあげると
上手く撮れます

3

「シャッターボタン」を
タップします



1'

更新状況が古い機種では
カメラの前面/背面を
切り替えるアイコン形状
は以下の場合があります



1-C さまざまな操作機能

iPhoneの操作アイコン [iOS13以降の機種の場合]

1 押すと色々な機能が下部に表示されます

2 もう一度同じ場所をタップすると戻ります

撮影モード
画面を左右にドラッグして撮影の種類を選択

サムネイル
撮った写真/ビデオをチェックする

シャッターボタン



フラッシュ
(自動/オン/オフ)

セルフタイマー
(オフ/3秒/10秒)

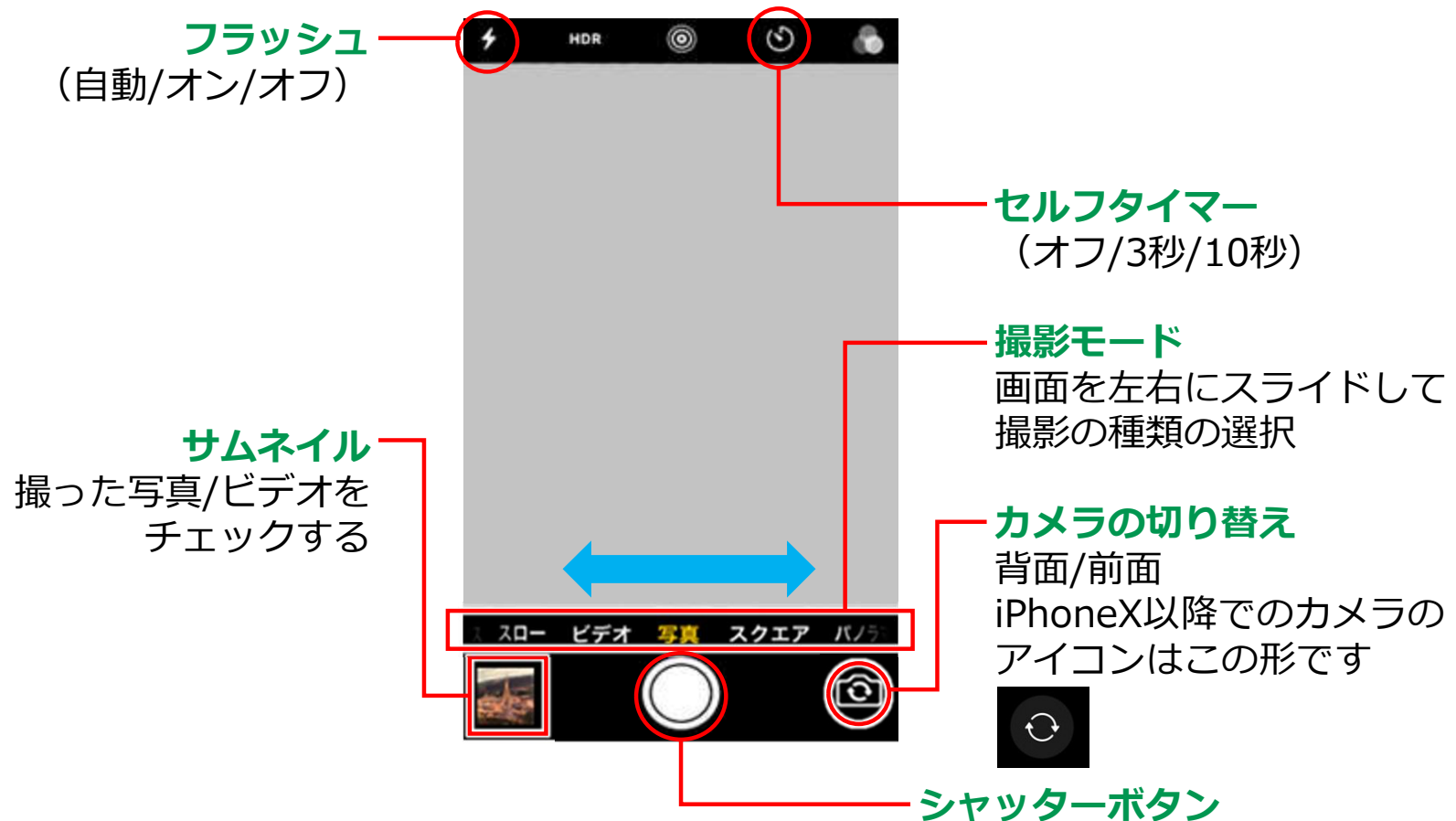
カメラの切り替え
背面/前面
iPhone8以前でのカメラのアイコンはこの形です



1-C さまざまな操作機能

iPhoneの操作アイコン [iOS12以前の機種の場合]

アイコンの表示位置などが変わっています。



1-D カメラの使い方 撮った写真を見る

掲載機種 : iPhone 8
対応OS : iOS 15.3

今までに撮った写真を見ましょう。

- 1 「写真」アイコンをタップ
- 2 アルバムの画面で「最近の項目」をタップ
- 3 一覧表示される写真から見たい写真を押して拡大表示



1-E 写真の削除

不要な写真を削除しましょう。

1 不要な写真を
タップして拡大表示

2 ゴミ箱マークをタップ

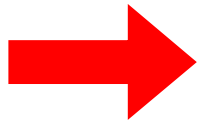
3 「写真を削除」をタップ



1-F QRコードの読み取り

カメラでQRコードを読み取れます。

- 1 カメラを起動しQRコードをカメラの枠内に映しこみピントを合わせる
- 2 読み込みが成功するとQRコードの下に黄色の表示が出るのでタップ
- 3 目的のページを見ることができます



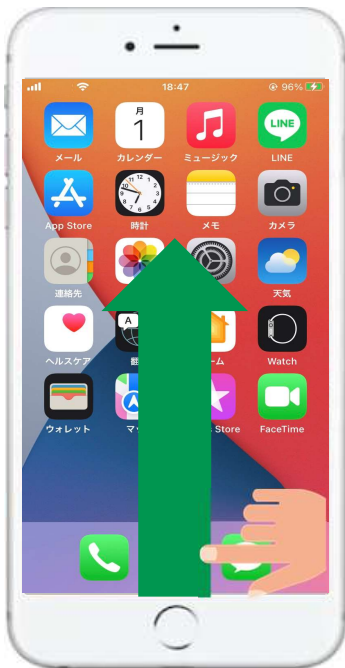
1-F QRコードの読み取り

QRコード読み取りの別の方法

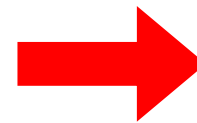
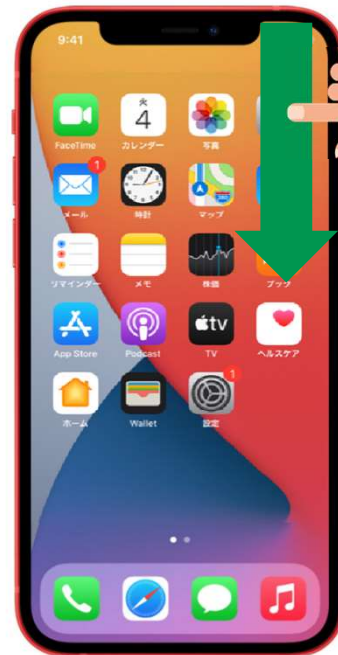
① コントロールセンターを表示する

② QRコードのマークをタップ

[ホームボタンのある機種]



[ホームボタンの無い機種]



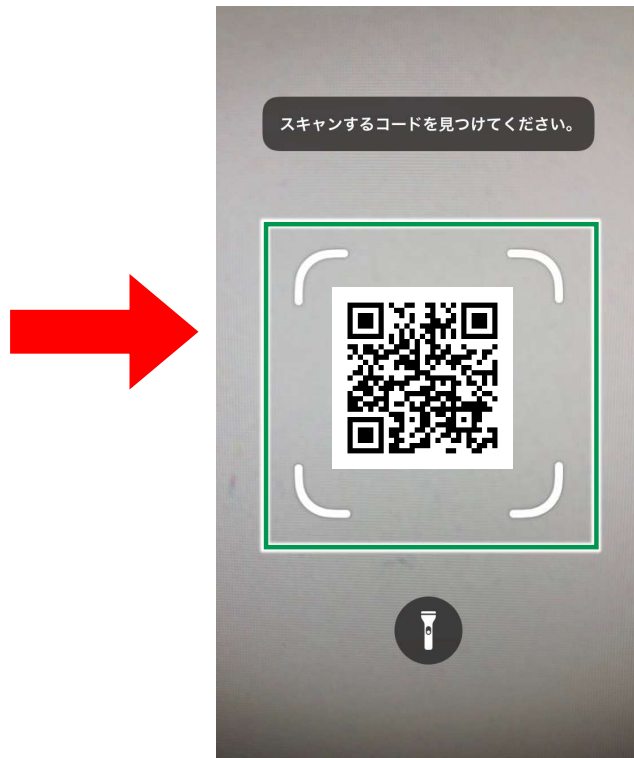
②



1-F QRコードの読み取り

QRコード読み取りの別の方法

- 3** 読み取りたいQRコードを真ん中の白枠の中にピントが合うように映しこむ



- 4** 読み取りが成功すると自動でページが移動します



テキストP.10~P.12
までを参考にして
愛知県ホームページの
QRコードを読み取り
してみましょう！

